

令和 8 年 度
広島県警察官（術科指導員〔柔道・剣道〕）
採用選考試験

受 験 案 内

- | | |
|------------|--|
| ■ 受 付 期 間 | 令和 8 年 7 月 16 日（木）から
令和 8 年 7 月 23 日（木）まで |
| ■ 試 験 日 | 令和 8 年 8 月 16 日（日） |
| ■ 試 験 地 | 広 島 市 |
| ■ 採用 予 定 日 | 令和 9 年 4 月 1 日以降 |
| ■ 受験 申込 手続 | 3 ページをご覧ください |

令和 8 年 7 月 16 日

広島県警察本部

広島県警察官(術科指導員〔柔道・剣道〕)採用選考試験を次のとおり行います。

1 試験区分、採用予定人員、職務内容

試験区分		採用予定人員	職務内容
警察官 (術科指導員)	柔道	3名程度	個人の生命、身体及び財産の保護、犯罪の予防、捜査、被疑者の逮捕、交通の取締り、その他公共の安全と秩序を維持する職務に従事するとともに術科(柔道・剣道等)の指導に当たります。
	剣道	2名程度	

2 受験資格

(1) 性別、生年月日及び学歴

ア 性別

不問

イ 生年月日

平成6年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた者

ウ 学歴

(ア) 学校教育法による大学(短期大学を除く。以下同じ。)を卒業した者又は令和9年3月末日までに卒業見込みの者

(イ) 広島県人事委員会が(ア)に該当する者と同等の資格があると認める者

(注) 令和9年3月末日までに大学を卒業できなかった場合は、採用試験に合格しても採用される資格を失います。

(2) 技能等

ア 柔道

段位が3段(大学卒業見込みの者に限り2段)以上の者で、**全日本柔道連盟、全日本学生柔道連盟又は全日本実業団柔道連盟**が主催する全国規模の競技会に出場した者又は出場予定の者

イ 剣道

段位が3段以上の者で、**全日本剣道連盟、全日本学生剣道連盟又は全日本実業団剣道連盟**が主催する全国規模の競技会に出場した者又は出場予定の者

(注) 1 「出場予定」とは、申込時点において上記競技会の地区代表選手、推薦選手等として選出されている場合をいいます。

2 柔道の段位が2段の者について、令和9年3月末日までに3段を取得できなかった場合は、採用試験に合格しても採用される資格を失います。

～競技会の例(これらに限るものではありません。)

柔 道	剣 道
○全日本柔道体重別選手権大会	○全日本学生剣道選手権大会
○全日本学生柔道優勝大会	○全日本学生剣道優勝大会
○全日本学生柔道体重別選手権大会	○全日本学生剣道東西対抗試合
○全日本学生柔道体重別団体優勝大会	○全国高等学校剣道大会
○全日本ジュニア柔道体重別選手権大会	(全国高等学校総合体育大会剣道競技)
○全国高等学校柔道選手権大会	○全国高等学校剣道選抜大会
○全国高等学校総合体育大会柔道競技	○全日本実業団剣道大会
○全日本実業柔道個人選手権大会	
○全日本実業柔道団体対抗大会	

- (3) 次のいずれかに該当する者は受験できません。
- ア 日本国籍を有しない者
 - イ 拘禁刑以上(※)の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者 ※ 令和7年5月31日以前の改正前刑法における禁錮刑以上の刑を含む。
 - ウ 広島県の機関から懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者
 - エ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3 試験の期日、場所

期 日	場 所 等
8月16日(日) 午前9時00分開始 ※ 受付：午前8時30分から	広島県警察本部(広島市中区基町9番42号) 及び周辺施設 ※ 詳細は、受験票送付の際に通知します。

4 試験の方法

試験項目	配点	試験内容
教養試験 (択一式)	70	大学卒業程度の一般的知識及び知能についての筆記試験(2時間) ※ 出題分野は別表1
論文試験	30	思考力、構成力等についての論文試験(1時間)
外形的身体検査	—	※ 基準は別表2
実技試験	80	術科指導員としての技能、気力、体力及び指導力等についての実技試験 ※ 課題種目は別表3
面接試験	80	使命感、信頼感、コミュニケーション力、判断力、積極性、達成力等についての個別面接試験
身体検査	—	職務遂行に必要な健康度を有するかどうかについての確認(所定の「身体検査書」の提出を求めます。)

- (注) 1 合格者は、各試験項目の結果及び成績を総合して決定します。
 2 試験当日実施するすべての試験項目を受験した場合に限り、有効に受験したものとします。
 3 各試験項目において、その成績が一定の基準に達しない試験項目が一つでもある受験者は、他の試験項目の成績にかかわらず不合格となります。

5 合格発表

期 日	方 法
9 月 4 日（金）	【本人通知】 合否にかかわらず、受験者全員に合否結果を 郵送で通知します。

6 試験成績の通知

この試験を有効に受験して不合格となった場合は、試験成績を記載して通知します。

(1) 通知内容

総合得点、総合順位及び試験項目ごとの得点（外形的身体検査は基準に達しているか否かをお知らせします。身体検査は適・不適でお知らせします。）

(2) 通知方法

合格発表の際に、不合格者への本人通知にあわせてお知らせします。

7 採用について

(1) 採用予定日

令和 9 年 4 月 1 日以降

(2) 採用時の階級及び研修等

採用者は巡査に任命され、警察学校に入校し、初任科教養を受けた後、警察署に配置されます。

(3) 給与等

大学卒初任給は、約 292,100 円となります。（令和 8 年 4 月 1 日現在、広島市内に勤務した場合）

学校卒業後、職歴等を有する人は、それに応じて給与が増額されることがあります。

このほか、諸手当として住居手当、通勤手当、特殊勤務手当、時間外勤務手当、期末・勤勉手当（1 年間に給料月額などの約 4.65 か月分）及び被服等が支給されます。

8 受験申込手続について

重要 ～ 手続漏れ防止のため、申込をされる方は、すみやかに「10 連絡・問合せ先」まで電話連絡してください。

(1) 受験申込に必要な書類は次のとおりです。

ア 申込書

イ 資格証明書の写し

○ 段位の証書の写し

○ 競技会出場等を証明する書類の写し（競技会パンフレット、表彰状等）

(2) 申込書等の提出

所定の申込書に必要事項を記入・確認のうえ、署名（自筆）して、次のいずれかの方法で提出してください。

（注） 申込書の記載について不正があると、採用される資格を失うことがあります。

ア 持参による場合

広島県警察本部警務部警務課に持参してください。

○ 受付期間

令和 8 年 7 月 16 日（木）から令和 8 年 7 月 23 日（木）まで（土日を除く。）

○ 受付時間

午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで

イ 郵送による場合

封筒に「術科指導員受験申込」と朱書きし、広島県警察本部警務部警務課に、**令和 8 年 7 月 23 日(木)までに必着**で郵送してください。

なお、郵送による場合は、必ず**簡易書留郵便**としてください。

(3) 受験票の交付

受験票は、申込を確認次第郵送します。

9 受験上の注意

(1) 携行品

ア 受験票

写真(タテ 4.5cm×ヨコ 3.5cm)を必ず貼付してください。

イ 筆記用具

鉛筆(HB以上)、消しゴム、ボールペン等

ウ 時計

エ 昼食(各自でご用意ください。)

オ 柔道着又は剣道着並びに防具その他実技試験に必要なもの

カ 半袖Tシャツ、半ズボン(外形的身体検査のため。)

(2) その他

試験会場及びその周辺への駐車はできませんので、自家用車での来場を禁止します。

10 申込・問合せ先

〒730-8507

広島市中区基町 9 番 42 号

広島県警察本部警務部警務課採用係

電話 082-228-0110 (内線 2642)

11 その他

【別表 1】教養試験(択一式)の出題分野

知識分野 ～ 時事、社会・人文、自然等

知能分野 ～ 文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈等

【別表 2】外形的身体検査の基準

視 力	両眼とも裸眼視力が 0.6 以上、又は両眼とも矯正視力が 1.0 以上
色 覚	職務遂行に支障がないこと
その他	職務遂行に支障がない身体的状態であること

【別表 3】実技試験の課題種目

区分	課題種目	内 容
柔道	打ち込み	基本打ち込み、移動打ち込み
	技術指導	技の指導(手技、腰技、足技の中から 1 技)
	乱取り	立ち技の稽古 (3 分間)
剣道	基本稽古	基本 (正面打ち、2 段打ち等)、出ばな技
	打ち込み稽古	15 秒間×2 回
	技術指導	技の指導 (基本打ち)
	相互稽古	2 人に対して連続で稽古 (3 分間×2)